

区民自主企画運営講座

| タイトル | ライティングスキルが身に付く！初めて小説を書く人のための基礎講座（全5回） | | | | | |
|---|---|-------------------|--------------------------|--|--|--|
| 日時 | 講師 | 会場 | 参加費 | | | |
| 7月21日 8月4日・18日 9月1・15日 いずれも木曜日 19:00～20:40 | 黒田 順子 (小説講座講師・ライター) | オンライン ※Zoomで開催 | 5,000円 (全5回分／テキスト代含む) | | | |
| 内容 | | | | | | |
| <p>わかりやすい構成とは？人を惹きつける文章とは？小説を書くための基礎を学びながら、現代社会の必須スキル「書く力」を磨きます。 (Zoomを使用したオンライン講座です)</p> | | | | | | |
| 講師より | 担当者より | | | | | |
| ポスター作りなど、私が苦手な部分を助けて頂き、コミュニケーションもしっかりと取れていたので、やりやすかったです。 今までの講座は、テキストに書いてあることを説明するだけで時間がかかったのですが、今回はテキストを使用させていただいたので、さらに深い内容まで話すことができ、添削にも時間を割くことができました。 また、受講される方々の反応がわからず、内容が届いているのか、受け入れられているのか心配でしたが、アンケートを拝見し、安心しました。 | <p>思わず読み進めたくなってしまう文章の書き方、魅力的なキャラクターの作り方を、具体的なメソッドに落とし込みながらの解説は、聞いている傍から筆を進めたくなるようなお話をでした。 特に印象的だったのは作品添削。一言で表すなら「優しさ」に満ち溢れた添削でした。 講師の黒田先生は作者の想いを否定せず、とても丁寧な言葉選びで、作者の背中を押すようなアドバイスを行っていました。 近い将来、受講者の中から大ヒット作家がデビューするのではないか、そう思わずにはいられませんでした。【担当：高野・森】</p> | | | | | |
| 参加人数 | 40名 | | | | | |

ライティングスキルが身に付く！
初めて小説を書く人のための基礎講座

わかりやすい構成とは？人を惹きつける文章とは？小説を書くための基礎を学びながら、現代社会の必須スキル「書く力」を磨きます。
×Zoomを使用したオンライン講座です。

第1回 7/21 魅力的なキャラクターを作ろう
第2回 8/4 人物開拓とタイトルを考えよう
第3回 8/18 構成を作ろう
第4回 9/1 あらすじを書こう
第5回 9/15 作品添削

全5回 いずれも木曜日 19時～20時40分

対象：18歳以上の千代田区住民・在勤・在学の方（高校生を除く）
定員：30名（締切後、抽選の上、メールにてご連絡）
料金：5,000円
(全5回分／テキスト代含む／窓口もしくは銀行振込にてお支払い)
※お申込み後翌月の最終受付までに未お支払いの場合は、登録権利を失います。
※銀行振込の場合は料金370円と一緒にお振込みをお願いいたします。
申込み：6月30日（木）17時までに九段生涯学習館 HPより申込み

主催
九段生涯学習館
平03-3234-2841 FAX 03-3232-7460
http://www.kudan-fldm.jp

| タイトル | C'est beau la vie ! フランス語で本格シャンソン入門（全5回） | | | | | |
|---|---|--------|------------------------------|--|--|--|
| 日時 | 講師 | 会場 | 参加費 | | | |
| 8月17・31日 9月14・28日 10月12日 いずれも水曜日 19:00～20:45 | PHILIPPE MARCHAND フィリップ・マルシャン (シャンソン歌手・音楽家) | 音楽視聴覚室 | 6,500円 (全5回分／CD教材・譜面代を含む) | | | |
| 内容 | | | | | | |
| <p>初心者も発音から練習して古典シャンソンコーラスを歌いましょう。 講座用に作成したCD教材を使用し、本場フランスで活躍する音楽家からやさしく学びます。</p> | | | | | | |
| 講師より | 担当者より | | | | | |
| こちらのレッスンプログラムに必要なことをきちんと聞いて下さり、理解し、クリエイティブな会議が出来ました。初めての試みの資料CD等は、この講座受講者のレッスンには必要不可欠でしたので、ご理解協力いただき感謝しております。 受付の方がしっかりと参加者を管理されることは大事だと思います。コロナの時期8月、9月は開催できしたこと心から嬉しく思っていました。 どうしても落選者が出たのは、残念です。2回開催したいくらいです。 是非シャンソン入門をシリーズ化して下さい。 今回、シャンソン講座を待ちに待っていた！という参加者のご意見をよく耳にしました。 | <p>C'est beau la vie(セボラヴィ)は「人生は美しい」という意味。講座の1・2回目ではまさにその言葉を表すような明るい曲調の『Quand il est mort le poète』を、3～5回目では情緒的なメロディが美しい『Tombe la neige』を発音から丁寧に練習してきました。 全てフランス語の難しい歌詞も、フィリップ先生とともに熱心に練習を重ねることで素晴らしい2曲が完成しました。死や悲しみなど暗い歌詞であっても、音楽は明るい、美しい、というシャンソンならではの魅力も知ることができました。 講座を通して企画運営のレザルウェットコーラスグループのメンバーも増え、今後の活躍がますます楽しみです！【担当：堺・米澤】</p> | | | | | |
| 満足度 | 94% | 参加人数 | 19名 | | | |

C'est beau la vie 人生は美しい！
フランス語で本格シャンソン入門

初心者から経験者まで、様々なレベルの方に楽しんで頂けます。また、歌詞を覚えて歌うことで、フランス語の発音やリズム、曲の構成などを学ぶことができます。また、歌詞の意味や歌詞の背景についても、講師が丁寧に解説します。また、歌詞の意味や歌詞の背景についても、講師が丁寧に解説します。

前半回 8/17 「Quand il est mort le poète」(大人気歌!)
第2回 8/31 Gilbert Bécaud (ジルベール・ベーク)

第3回 9/14 「Tombe la neige」(冬歌!)
第4回 9/28 Salvatore Adamo (サルバトーレ・アダモ)

第5回 10/12 全5回 いずれも水曜日 19:00～20:45

主催
九段生涯学習館
平03-3234-2841 FAX 03-3232-7460
http://www.kudan-fldm.jp

区民自主企画運営講座

| タイトル | 伝統的なスコットランドの踊りと音楽～ケイリーを楽しもう！～（全4回） | | | | | |
|--|---|-------------|------------------|--|--|--|
| 日時 | 講師 | 会場 | 参加費 | | | |
| 9月22・29日 10月6・20日 いずれも木曜日 10:00～11:30 | ①・④中村 泰平 氏（Royal Scottish Country Dance Society（RSCDS）公認講師） ②伊藤みどり 氏（Scottish Dance Teacher's Alliance（SDTA）公認ハイランドダンサー） ③Charles Marshal 氏（翻訳家） ①～④大竹 奏 氏（演奏家） | レクリエーションホール | 2,000円 (全4回分) | | | |
| 内容 | | | | | | |
| <p>エリザベス女王も踊られたスコットランドのダンスと音楽を簡単なステップから学びます。 スコットランドの踊りと音楽を体験し、最後は賑やかなパーティ「ケイリー」を楽しみましょう。</p> | | | | | | |
| 講師より | 担当者より | | | | | |
| 今回はハイランドダンスの体験も練りこんでいたので、年齢やスキルを選ばず楽しいクラスにするため講師の方々と入念に打合せをしました。全く初めての方々が楽しく参加してくださり良かったです。各回、時間配分も良く、テンポ良くすすめることができました。チャールズ先生の回ではお話を皆様興味深い様子で時間を延長したために歌のクラスは短縮でしたが、ケイリーに向けて準備もできて良かったです。沢山の方が入会してくださり、これからサークルが賑やかになります。九段でこのような機会をいただきありがとうございました。 | <p>各回テーマがあり、踊りや音楽、暮らしなど様々な先生よりスコットランドの文化を学びました。第1回目・第2回目では英国王室から一般の人々まで様々な場面で踊られるカントリーダンスと戦いの祈願や勝利を祝うために踊られたハイランドダンスの2種類を体験。第3回目はスコットランドの1年の様子を学び、日本では螢の光の原曲「Auld Lang Syne」を歌いました。会場では受付の時間からカントリーな音楽が流れ、壁にはスコットランドの旗などが飾られていて、会場に入っただけでも胸が高鳴ります。最終回には第1～3回目で学んだ歌やダンスを歌って踊って、先生方のダンスや演奏もあり、楽しい雰囲気で終了しました。【担当：森・鈴木】</p> | | | | | |
| 満足度 | 98% | 参加人数 | 17名 | | | |

| タイトル | イチからはじめるユーモア川柳 ～たのしみ方・つくり方～（全4回） | | | | | |
|---|---|-------|------------------|--|--|--|
| 日時 | 講師 | 会場 | 参加費 | | | |
| 9月26日 10月3・24日 11月7日 いずれも月曜日 14:00～16:00 | 藤井 敬三 (全日本川柳協会 常任幹事) | 第1学習室 | 2,000円 (全4回分) | | | |
| 内容 | | | | | | |
| <p>日常生活から感じる気持ちを伝え・笑い合いながら川柳の世界に触れてみませんか！ 川柳づくりの基本を学び、最終回では川柳句会を開催します。</p> | | | | | | |
| 講師より | 担当者より | | | | | |
| 参加者全員が川柳の未経験者でしたが、2回目から短時間で即席句を作るという知的レベルの高さには感服しました。句会用の投句募集について締切りが終わってからも参加者に呼びかけて頂き、楽しい句が揃い、意義のある句会を進めることができました。今回の講座を受けた方が川柳作品への鑑賞力がつき、川柳への理解が高まることと確信を致します。自分で作ってみようという方が増えることを期待しています。 全体を通じて、ご担当者の連携がお見事でした。 | <p>全4回、藤井講師はじめシニア大衆の皆さまの手厚いサポートによって、講座が行われました。 参加者の皆さんも積極的に講座に参加され、4回目の句会も大盛り上がりでした。 【担当：平井・高野】</p> | | | | | |
| 満足度 | 98% | 参加人数 | 13名 | | | |

- 7 -

区民自主企画運営講座

| タイトル | 基礎から始める水墨画 -四季折々の花を描く- (全5回) | | | | | |
|---|---|-------|------------------------------|--|--|--|
| 日時 | 講師 | 会場 | 参加費 | | | |
| 10月11・25日 11月8・22日 12月6日 いずれも火曜日 19:00~20:45 | 中野 淳子 (一般社団法人 国際墨画会 師範) | 第1学習室 | 5,000円 (全5回分/画仙紙・用具貸与代含む) | | | |
| 内容 | | | | | | |
| <p>水墨画の画法を基本知識から丁寧に指導します。 お部屋に飾っても、お手紙に添えても素敵なお墨染みのある四季の花を題材に描きます。</p> | | | | | | |
| 講師より | 担当者より | | | | | |
| 決してやさしい内容ではなかったと思いますが、皆さん、しっかりついてきて下さいました。熱心さに少し感動しております。なごやかな空気感でしたが、その中に緊張感もしっかりありました。 参加された方は各々それなりに有意義な時間を過ごされたのでは?と感じております。 滞ることなく準備することができたのも、担当スタッフの方々の適切なご指導、絶大なご協力あってのことだと思います。 本当に助かりました。感謝! | <p>調査や基本となる筆法の講義を経て、桜・紫陽花・菊・水仙と移り変わる季節を想いうかべながら、四季の花を描いていきました。 最初は墨の濃淡に苦戦されていた参加の皆様も、終わるころには、かすれや滲みも操れるようになっていました。毎回、講座が始まる前から、練習される方も多く、熱心さに驚かされました。最終回では、クリスマスにちなんだデザインにも挑戦。 墨と向き合い、その時々趣の異なる線が生まれる水墨画の世界は、無のようでもあり、目にみえない彩を添えてくれる世界のようにも感じました。【担当:小野田・堺】</p> | | | | | |
| 満足度 | 94% | 参加人数 | 20名 | | | |



| タイトル | 気軽に楽しむ書 -小筆やペンでの作品づくり- (全5回) | | | | | |
|--|--|-------|------------------------|--|--|--|
| 日時 | 講師 | 会場 | 参加費 | | | |
| 11月2・9・30日 12月7・21日 いずれも水曜日 19:00~20:30 | 磯野 詠風 (書道研究書聖会師範/ 硬筆検定・毛筆検定1級) | 第1学習室 | 3,500円 (全5回分/教材費含む) | | | |
| 内容 | | | | | | |
| <p>線の引き方から漢字・仮名の基本を練習し、自宅に飾れるように小作品を仕上げていきます。 ペン字と毛筆を自由に選択いただけます。※ペン・小筆はご持参ください。</p> | | | | | | |
| 講師より | 担当者より | | | | | |
| 企画するあたり、対象者など難しいこともありました。が、打ち合わせで不安はなくなり、打ち合わせ回数も適度であったと思います。打ち合わせ以外にも相談に伺うこともでき、よかったです。 幅広く参加していただくため、テーマを広げすぎたかと思いましたが、「書く」ことの目標を持って続ける(独学でも)ようにということを目的にしてみたところ、受講者のレベルも高く、大体はうまく進められたかと思いました。 担当者の方々も、丁寧な対応をしていただき、大変感謝しております。 | <p>硬筆と毛筆を選択し、それぞれが書きたい文字を目指して練習をする本講座。まずはきれいに見える直線の引き方のコツから、かんたんな漢字へ、そして文字の成り立ちから仮名の美しい形を学んでいきます。初心者も書道経験のある方も手本を見て静かに練習する空間は、個人の修業の場のようで、チームプレーで作品づくりをしているような、不思議な雰囲気がありました。 最終回はそれぞれが好きな文や一句の書を色紙にしましたが、どの書もきちんと集中しつかが抜けた、素晴らしい作品になっていました。</p> | | | | | |
| 満足度 | 90% | 参加人数 | 19名 | | | |



区民自主企画運営講座

| タイトル | 時空を超えたラテン語の曲を歌おう！（全5回） | | | |
|--|--|-------------|------------------|--|
| 日時 | 講師 | 会場 | 参加費 | |
| 12月16・23日 1月6・20・27日 いずれも金曜日 19:00～20:30 | 上田 益(作曲家) ソプラノ：本宮 康子 アルト：横町 あゆみ テノール：鏡 貴之 バリトン：大塚 雅仁 | レクリエーションホール | 2,500円 (全5回分) | |
| 内容 | | | | |
| 時空を超えた言語・ラテン語による神戸ルミナリエの曲を、作曲者自らと4人の現役の声楽家から学びます。ラテン語の発声発音を覚えて皆で歌いましょう！ | | | | |
| 講師より | 担当者より | | | |
| 言語としては既に死語となって長い年月を経ながら、クラシック音楽や教会でのミサなどでは生き続ける時空を超えたラテン語。定員ちょうどの20人の受講生は、そのラテン語に神戸ルミナリエの楽曲を通して初めて触れています。知的好奇心も楽譜を読む力も高く、これからが楽しみです。 | <p>かつては公用語としても使われていたラテン語。しかし現在はほとんど話されていない言語だそうです。そんなラテン語ですが、“音楽の中で生き続けている”そんな意味を込めて「時空を超えたラテン語の曲を歌おう！」というタイトルになりました。プロの声楽家の方と作曲家の上田先生にご登壇頂き、初めての方も一緒にラテン語による神戸ルミナリエの曲を楽しみながら歌いましょう。</p> <p>【担当：森・小野田】</p> | | | |
| 満足度 | 参加人数 | | | |

| タイトル | 紙に“芝居”をさせる紙芝居 -表現力アップ！日本発祥の紙芝居の魅力と演じ方-（全4回） | | | |
|--|---|---------------------|-------------------------------|--|
| 日時 | 講師 | 会場 | 参加費 | |
| 1月24日 2月7・21日 3月7日 いずれも火曜日 14:00～16:00 | となみ ゆりこ (Kamishibaist(かみしばいすと)) | ①～③第1学習室 ④音楽視聴覚室 | 2,700円 (全4回分／段ボール紙芝居舞台代含む) | |
| 内容 | | | | |
| <p>日本独自の文化、紙芝居。子供にも大人にも感動を与える紙芝居。</p> <p>読み聞かせ、朗読劇とは異なる魅力があります。</p> <p>“読む”的ではなく“演じる”紙芝居の仕組み・演じ方を習得して、表現力を豊かにしましょう！</p> | | | | |
| 講師より | 担当者より | | | |
| 紙芝居って、シンプルな作りで自分にも簡単にできそうと思うんですけど、「いざやろう！」と思うと「あれ？こんな感じでよかつたんだっけ？」となるんですよね(笑) 「裏に書いてある通りに読んで、一枚ずつ抜いていくだけ」と思っていたら大間違い。 紙芝居は芝居ですから、演出も考えなければいけません。紙芝居は奥が深いんです！ でも、大丈夫。この講座を受けた後は、どこで演じても拍手喝采…間違いないです。 | <p>日本独自の文化、「紙芝居」の魅力に迫ります。先生も担当も紙芝居が大好きで、お会いする度に紙芝居を通して盛り上がり、楽しいひと時を過ごさせていたいっています。</p> <p>参加者が好きな紙芝居を選び、最終回には紙芝居発表会を開催する本講座。参加者のみなさまと、様々な紙芝居に触れられることがとても楽しみです。</p> <p>【担当:太田・高野】</p> | | | |
| 満足度 | | | | |
| | 参加人数 | | | |